

水生生物モニタリング調査結果一覧(真野川D)

< 真野川D 水質底質採取項目 >

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
D - 1						
D - 2						
D - 3						
D - 4 a						
D - 4 b						
D - 5						

< 真野川D 現場測定項目 >

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		水質				底質		その他	
	計画緯度	計画経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温()	泥温()	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(cm)	
D - 1	37.7331°	140.9254°	H27.10.23	9:57	10:18	15.9	16.1	砂	2.5Y4/4	なし	0.25	>50	
D - 2	37.7095°	140.9566°		11:16	11:37	16.9	17.0	砂	2.5Y4/4	なし	0.29	>50	
D - 3	37.7051°	140.9623°		13:12	13:27	18.1	17.6	砂	2.5Y4/2	なし	0.65	>50	
D - 4 a	37.7308°	140.9081°		8:35	8:45	13.6	13.5	砂	2.5Y4/2	なし	0.31	>50	
D - 4 b	37.7312°	140.9096°		9:16	-	13.9	-	-	-	-	0.31	>50	
D - 5	37.7214°	140.8889°	7:42	7:53	12.7	12.9	砂	2.5Y3/2	なし	0.47	>50		

< 真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質 >

項目	調査緯度・経度		日	時刻(水)	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (nS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	計画緯度	計画経度														
D - 1	37.7331°	140.9254°	H27.10.23	9:57	7.6	<0.5	2.3	11.6	9.9	0.05	1.0	<1	0.5	0.0041	0.015	0.0014
D - 2	37.7095°	140.9566°		11:16	7.2	0.7	3.0	10.0	11.7	0.06	1.2	<1	1.0	0.0028	0.014	-
D - 3	37.7051°	140.9623°		13:12	7.1	0.6	2.6	11.2	12.4	0.07	1.0	<1	0.8	0.0060	0.022	-
D - 4 a	37.7308°	140.9081°		8:35	7.4	<0.5	2.2	10.2	9.8	0.05	1.0	<1	0.6	0.0053	0.018	-
D - 4 b	37.7312°	140.9096°		9:16	7.5	<0.5	2.2	10.5	9.8	0.05	1.0	<1	0.7	0.0059	0.024	-
D - 5	37.7214°	140.8889°	7:42	7.5	<0.5	2.5	10.5	8.4	0.05	1.1	<1	0.8	0.010	0.045	-	

< 真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質 >

項目	調査緯度・経度		日	時刻(泥)	pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	計画緯度	計画経度									礫 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)	中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.0075mm) (%)	粘土 (0.005未満) (%)	中央粒径	最大粒径			
D - 1	37.7331°	140.9254°	H27.10.23	10:18	7.5	331	18.9	1.8	2.1	2.691	20.3	16.2	49.2	13.1	0.7	0.5	0.57	9.5	85	340	1.0
D - 2	37.7095°	140.9566°		11:37	7.4	339	15.8	1.5	1.3	2.695	30.9	34.9	29.7	3.9	0.3	0.3	1.3	9.5	53	210	-
D - 3	37.7051°	140.9623°		13:27	7.4	356	18.5	2.1	2.6	2.665	23.7	18.9	32.7	20.8	2.1	1.8	0.62	9.5	49	180	-
D - 4 a	37.7308°	140.9081°		8:45	7.5	349	20.0	2.2	2.4	2.685	23.0	34.9	36.2	5.1	0.4	0.4	1.0	9.5	110	440	-
D - 5	37.7214°	140.8889°		7:53	7.5	350	18.9	2.0	1.9	2.673	18.7	32.6	43.7	4.6	0.2	0.2	0.88	9.5	37	220	-

< 真野川D 分析項目 水生生物 >

地点	採取場所	調査緯度経度		採取日	門	綱	目	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Ba/kg-wet)		Sr-90 (Ba/kg-wet)	
		緯度	経度									成長段階	消化管内容物	測定部位	Cs-134	Cs-137		
D-4b	-	37.7312°	140.9096°	H27.10.23	藻類・植物	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	-	0.031	-	-	-	58	250	-	
					節足動物	昆虫	カゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonymchia japonica</i>	チラカゲロウ	251	0.0092	幼虫	-	-	6.5	30	-
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	136	0.0088	幼虫	-	-	25	140	-
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	32	0.013	幼虫	-	-	8.3	33	-
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	9	0.011	成体	-	-	6.5	34	-
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	68	0.016	成体	-	-	10	44	-
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	2	0.13	成体	-	-	39	170	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Phoxinus phoxinus</i>	アブラハヤ	18	0.057	未成魚/成魚(1歳)	-	-	6.8	25	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	32	0.96	成魚(3歳)	-	-	9.8	31	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ(筋肉部のみ)	32	0.96	成魚(3歳)	-	-	8.5	35	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ(内臓部のみ)	32	0.96	成魚(3歳)	-	-	8.6	33	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	34	0.17	成魚(2歳)	-	-	5.2	25	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	3	0.0094	未成魚/成魚(1歳)	-	-	11	36	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	6	0.042	未成魚/成魚	-	-	14	77	-
					脊椎動物	硬骨魚	ハゼ	ハゼ	<i>Rhino gobius nagovae</i>	シマヨシノボリ	12	0.029	未成魚/成魚	-	-	16	63	-
					脊椎動物	頭甲	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	-	スナヤツメ	4	0.013	幼生	-	-	9.4	32	-
					粗粒状有機物	-	-	-	-	水底落葉等	-	0.20	-	-	-	51	220	-

- 1: 水生生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた個体種を、和名に下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40µmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落とししたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。